

の図書券、J R 旅行券又は文箱のうちから希望した品)を贈呈した。

30年永年勤続会員 309人

20年以上30年未満勤続し退職した会員 58人

⑪ 退職会員記念品贈呈(互助会・15年目)

20年以上勤務して退職した会員に対し、永年にわたり互助会の発展に寄与した功績に感謝の意を表して、記念品(30,000円相当の置時計、花びん又はJ R 旅行券のうちから希望した品)を贈呈した。

贈呈者 793人

⑫ 厚生給付金(互助会)

互助会給付規程に基づいた厚生給付金を、次のとおり行った。

項目	件数	金額
入院療養見舞金	5,132件	78,639,000円
障害見舞金	221件	9,170,000円
在宅療養見舞金	16件	800,000円
輸血見舞金	0件	0円
入学・卒業祝金	2,633件	31,935,000円
結婚祝金	585件	29,250,000円
医薬品補給給付金	5,534件	27,670,000円
計	14,121件	177,464,000円

(2) 厚生事業

① ライフサイクルプラン講座(県・共済組合・互助会・5年目)

教職員が定年退職するに当たり実年後の生活が、経済的にゆとりがあり、健康で生きがいのあるものとするための、生活設計の一助とすることを目的として下記の講座を夏休み期間中に開催した。

(講演内容)

① 「実年の豊かな生活設計」

瀬沼 克彰(文部省生涯学習局社会教育官)

② 「成人病のしくみとその予防」

蓮池 照夫(東北中央病院副院長)

③ 「資産の運用と保全」

佐野 洲也(全教互「教職員の生涯にわたる生活設計」策定専門委員会委員)

④ 「共済年金の基礎知識」

(公立共済組合福島支部長期給付係)

開催地 郡山会館(郡山市)

あづま荘(福島市)

参加人員 郡山会場 127名

福島会場 98名

② 教職員レクリエーション事業(県・共済組合・16年目)

教職員の健康の増進、元気回復及び相互親睦を図るため、多数の教職員が参加して楽しめるよう配慮して、県内各地区においてレクリエーションを実施した。

実施状況 114地区 222会場

参加人員 17,163名

③ 尾瀬探勝会(互助会・18年目)

特別天然記念物「尾瀬」の自然を観察するため、専門家の指導により探勝会を行った。

実施期日 7月25日～8月12日(2泊3日)

参加人員 4回実施 134人

④ フィールドワーク(互助会・12年)

県内及び近隣県の文化財等を研修し、郷土の文化遺産に対する理解を深めるため、各教育事務所単位で実施した。

区分	実施期日	研修場所	参加人員
県北	10月2日	食と森の博覧会— とちぎ88	90人
県中	8月2日	阿賀野川舟下り、北方文化博物館、清水園、足軽長屋、亀田製菓水原工場	95
県南	8月2日	鹿沼自然盆栽園、古峰ヶ原神社、大谷観音、益子焼窯元	38
会津	7月31日～8月1日	山形羽黒山神社、善宝寺、到道博物館、念珠ヶ関	68
南会津	8月8日	日光東照宮、江戸村	30
相双	8月18日	いわき市石炭化石館、小名浜魚センター、三崎公園、いわき近代美術館	30
いわき	8月4日	住友金属工業鹿島工場、大利根博物館、香取神宮	43

⑤ 冬季レクリエーション(互助会・19年目)

冬季における会員の健康増進と相互親睦を図るため、S A J 公認指導員のもとに、スキー講習会を行った。

区分	期日	場所	参加者
第1回	1月21日～22日	蔵王スキー場	79人
第2回	1月28日～29日	天元台スキー場	78人
第3回	2月4日～5日	沼尻スキー場	31人
第4回	2月18日～19日	〃	26人

⑥ 弔慰供花助成(共済組合・互助会・16年目)

現職中に死亡した組員(会員)の霊前に供花を行い、追悼の意を表した。

区分	供花件数
公立学校共済組合	25件
(財)福島県教職員互助会	25件

⑦ 施設等協力助成(互助会・3年目)

教育文化の向上を図り、広く県民の供与に資するため、下記施設に対して、日時計を寄贈した。

福島県郡山少年自然の家

福島県会津少年自然の家

福島県海浜青年の家